

# 令和8年度 第一回我孫子市消防審議会



開催日時：令和8年4月14日（火）

午後 5時30分～

開催場所：我孫子市消防本部2階大会議室

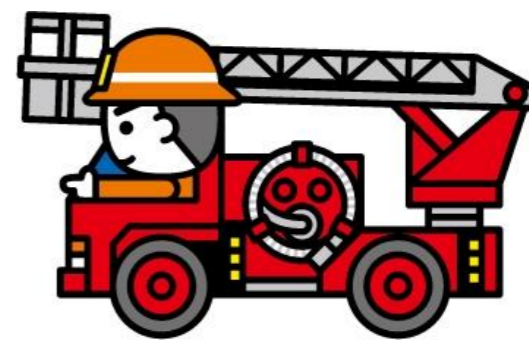
# 第一回我孫子市消防審議会 次第

- 1 開 会
- 2 委嘱状交付
- 3 傍聴要領について
- 4 市長あいさつ
- 5 審議会委員の紹介
- 6 市職員の紹介
- 7 役員の選任(会長・副会長)
- 8 会長・副会長挨拶
- 9 諮問について
- 10 議事
  - (1) 諮問事項について
  - (2) 我孫子市消防の現況について
  - (3) 今後のスケジュールについて
- 11 閉会



# 【諮問にあたって】

消防体制の強化・維持に係る定年延長制度の導入やワークライフバランスを重視した働き方改革の推進を図るため、消防体制の強化に向けた取り組みに対する手法や課題について諮問させていただくものです。



# 諮問事項



- 1 定年延長制度への対応について
- 2 職員の休業、休暇取得への対応について
- 3 消防学校等研修への対応について

★ 消防体制強化のため、上記の3点について審議のうえ答申くださるようお願いいたします。

# 1 定年延長制度への対応について

令和5年から導入された定年延長制度により、今後、条例定数外職員である再任用職員が減少することで、現状の消防体制（条例定数内職員174名及び再任用職員9名）の維持が困難となる可能性があることから、消防体制を維持するための条例定数枠の追加（9名分）について審議をお願いするものです。



# 部隊編成 (湖北消防署開署時 令和8年11月予定)

毎日勤務 1名 隔日勤務 24名 (定数内25名)

ポンプ車 (水槽付き) 救急車 予備車



つくし野分署



我孫子市消防本部



西消防署

救急車

指揮車

ポンプ車 (水槽付き)

救急車



はしご車

化学車

救助艇

予備車



毎日勤務 1名 隔日勤務 60名 (定数内55名 外6名)

毎日勤務 24名 (定数内21 外3名)  
3交代勤務 3名 (ちば北西部指令センター)

毎日勤務 1名 隔日勤務 44名 (定数内45名)

救助車

ポンプ車 (水槽付き) 救助艇

救急車

救急車



湖北分署



東消防署

ポンプ車 (水槽付き)

ポンプ車 (水槽付き)

救急車



毎日勤務 1名 隔日勤務 24名 (定数内25名)

## 2 消防職員の休業等への対応について

社会的な動静の中で、女性活躍推進による女性職員の増加や男性職員の取得促進の取組により、育児休業、育児休暇取得者が増加傾向にあり、救助隊と救急隊の増隊後の消防体制を維持するため、取得者の勤務を補完し、消防体制を維持するための条例定数枠の追加（3名分）について審議をいただくものです。



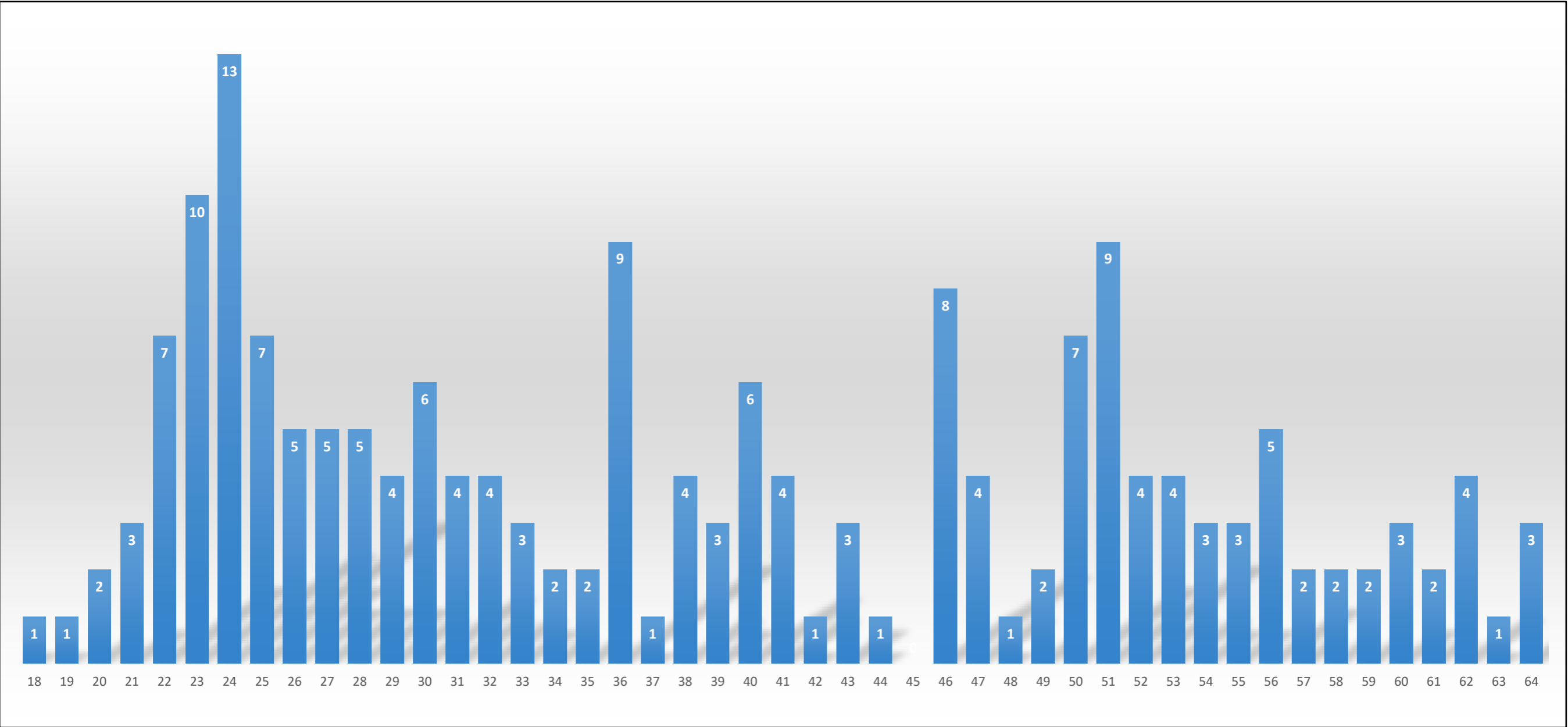
# 職員の特別休暇、休業の状況 (令和6年度・7年度実績の平均)

項目 所属	産前産後休暇		育児休業		子育て休暇		病気休暇	
	日数	人数	日数	人数	日数	人数	日数	人数
総務課	106.5	1.5	205.5	1.5	17	4	0	0
予防課	0	0	0	0	15.5	1.5	0	0
警防課	0	0	0	0	1.5	1	5	0.5
西消防署	0	0	82.5	3	60	22.5	162.5	2.5
つくし野分署	0	0	25	1	14	8.5	0	0
東消防署	0	0	79.5	1.5	23	8.5	31.5	0.5
湖北分署	0	0	13	0.5	22.5	7	0	0
合計	106.5	1.5	405.5	7.5	153.5	53	199	3.5

# 職員の育児休業の状況 (令和6年度・7年度実績)

年度	令和6年度		令和7年度	
項目	男	女	男	女
取得可能職員 (人)	13	1	9	1
取得者 (人)	6	1	6	1
取得率 (%)	46.2	100	67	100
1週間以上の取得者 (人)	5	1	6	1
1週間以上の取得率 (%)	38.5	100	67	100

# 職員の年齢構成について(令和8年4月1日現在)



# 職員の年齢構成について(令和8年4月1日現在)

項目	～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～	合計
男性	2	29	22	19	19	15	14	27	14	13	174
女性		6	4				1				11
合計	2	35	26	19	19	15	15	27	14	13	185
年齢比率	1.1%	18.9%	14.1%	10.3%	10.3%	8.1%	8.1%	14.6%	7.6%	7.0%	100.0%
女性比率		3.2%	2.2%				0.5%				5.9%

### 3 消防学校等研修への対応について

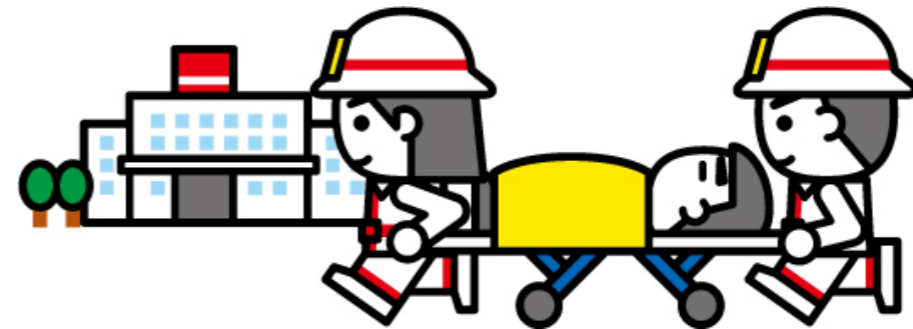
近年、救急隊や救助隊の増隊に伴い多くの職員が入庁し、初任教育を完了後、より専門的な知識や技術を得るための専科教育を実施していきます。

また、他の職員についても引き続き専科教育を実施していくことから、今後の消防体制に支障のないよう、研修する職員数を担保するための定数枠の追加（2名分）について審議いただくものです。



### 3 消防学校等研修への対応について

消防では、業務の特殊性や専門性の観点から、消防学校や救急救命士研修所等施設での宿泊を伴う数カ月から半年程度の研修があります。研修中は欠員が生じており、各所属間で調整を図りながら、消防体制を維持してきました。



# 研修の状況について (令和5年度・令和6年度・7年度実績)

研修機関	研修課程	令和5年度		令和6年度		令和7年度		平均	
		人数	日数	人数	日数	人数	日数	人数	日数
県消防学校	救急科	4	164	3	123	4	164	3.7	150.3
	救助科	2	46	2	46	2	46	2.0	46.0
	火災調査科	1	14	1	14	1	14	1.0	14.0
	予防査察科	1	11					0.3	3.7
	特殊災害科					1	10	0.3	3.3
	訓練指導科	2	20	2	20			1.3	13.3
	はしご自動車講習	2	8	2	8	2	8	2.0	8.0
	中級幹部科	1	8					0.3	2.7
救急救命士研修所等	消防大学校 上級幹部科					1	17	0.3	5.7
	消防大学校 救助科	1	52			1	52	0.7	34.7
	救命士新規養成課程			1	115	1	115	0.7	76.7
	救命士病院研修	22	88	28	112	28	84	26.0	94.7
	救命士就業前病院研修	2	40	3	60	6	120	3.7	73.3
	気管挿管病院実習	2	17	2	16	2	12	2.0	15.0
	ビデオ喉頭鏡挿管病院実習	6	6	2	2	2	2	3.3	3.3
合計		46	474	46	516	51	644	47.7	544.7

# 今後の職員の推移予測（令和8年4月1日現在）

※ 条例改正を実施しない場合

年 度	常勤職員 ①	定年延長 ②	定数小計 ③	前倒し ④	常勤小計 ①～④	再任用 ⑤	合計 ①～⑤	出向職員 ⑥	定数内 実員数 ⑦(③-⑥)	実員数 ⑦+④+⑤	退職者数
R7	166	1	167	9	176	9	185	4	163	181	1
R8	172	3	175	3	178	10	188	3	172	185	0
R9	173	5	178	0	178	5	183	4	174	179	0
R10	171	7	178	3	181	2	183	4	174	179	3
R11	172	6	178	0	178	3	181	4	174	177	0
R12	167	11	178	2	180	2	182	4	174	178	2
R13	166	12	178	0	178	2	180	4	174	176	0
R14	163	15	178	2	180	0	180	4	174	176	2

# 人員措置係数の変化について

## (令和5年度・令和6年度・7年度実績)

項目	令和5年度	令和6年度	令和7年度	平均
年次有給休暇	13.23	17.51	21.43	17.39
特別休暇	7.44	7.55	7.75	7.58
育児休業・病気休職	0.37	3.19	3.78	2.45
入校・研修	4.38	4.19	4.81	4.46
休日の代休	9.02	8.76	9.54	9.11
係数(合計)	34.44	41.20	47.31	40.98
人員措置係数	1.619	1.659	1.706	1.661

人員措置係数 =  $365 / (365 - \text{週休}(104) - \text{係数})$

係数 = 休暇や休業などの職員一人当たりの平均取得数の合計

# 消防審議会 今後のスケジュール（予定）

No.	実施予定	実施内容	備考
1	R8年4月14日	第1回消防審議会(午後5時30分～)	委嘱状交付
		消防本部大会議室	諮問書提出・現況説明
2	R8年5月25日	第2回消防審議会	課題点抽出・改善策の検討
3	R8年6月23日	第3回消防審議会	答申内容の検討、確定
4	R8年 7月	答申	
5	R8年 7月	定数条例改正(案)作成 ⇒ 議案上程 提出	
6	R8年 9月	定数条例改正について議会における審議	パブコメ実施の場合・10月上旬